

令和2年度昭和区区民アンケートの調査結果

調査の概要

1. 調査の目的

区民の区政等に対する認知度や意見等を把握し、区役所に対するニーズの傾向などを区にお住まいの方にわかりやすく説明するとともに、昭和区将来ビジョンに基づく次年度区政運営方針の策定、今後のまちづくりの参考とすることを目的とする。

2. 調査の地域

名古屋市昭和区の全域

3. 調査の対象、数

区内居住の20歳以上の男女 2,000人

4. 調査対象抽出方法

無作為抽出法

5. 調査方法

通達員配布後 郵送回収法

6. 調査期間

令和2年6月11日～6月30日

7. 回収数

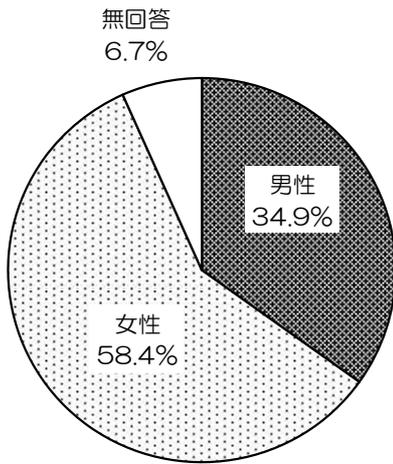
943人(47.2%)

(参考) 令和元年度：859人(43.0%)

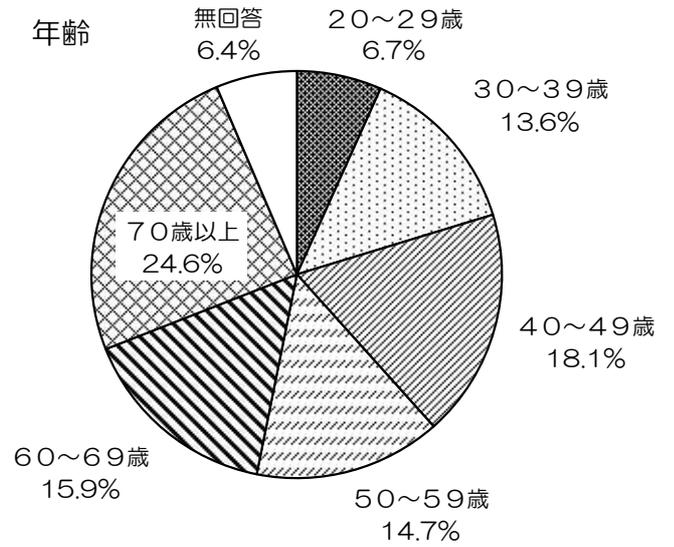
注：文章や表、グラフに記してある構成比率(%)は、小数第2位で四捨五入しているため、総和が100.0とならないものがあります。

調査対象者の属性

性別

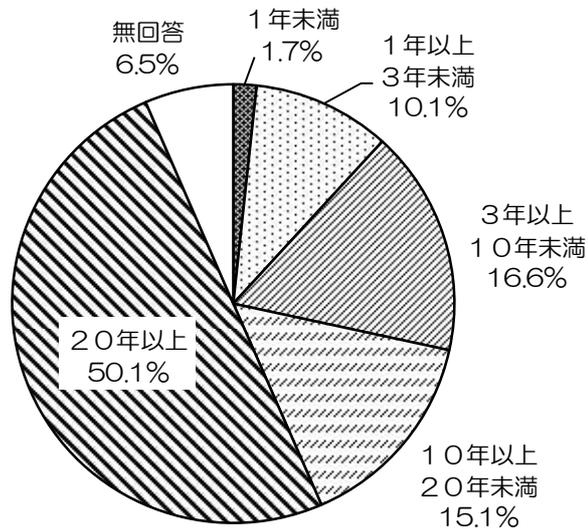


年齢



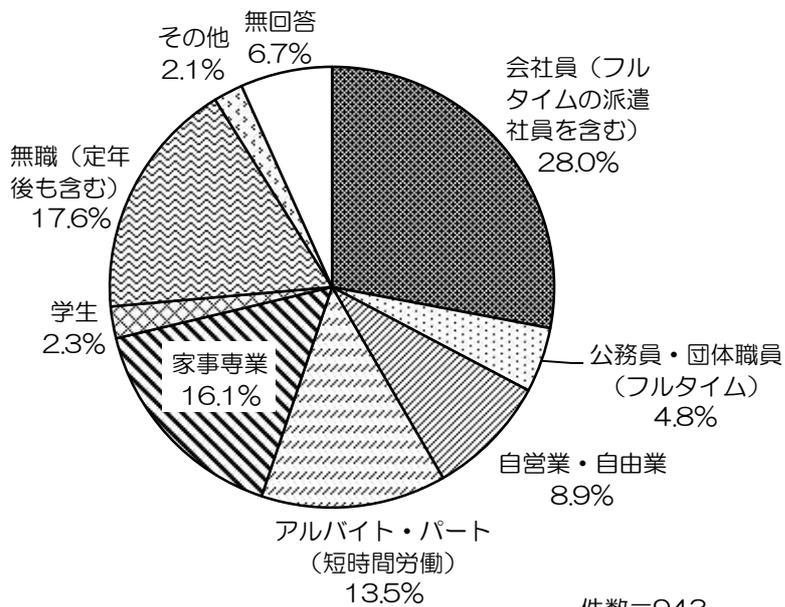
件数=943

居住年数



件数=943

職業



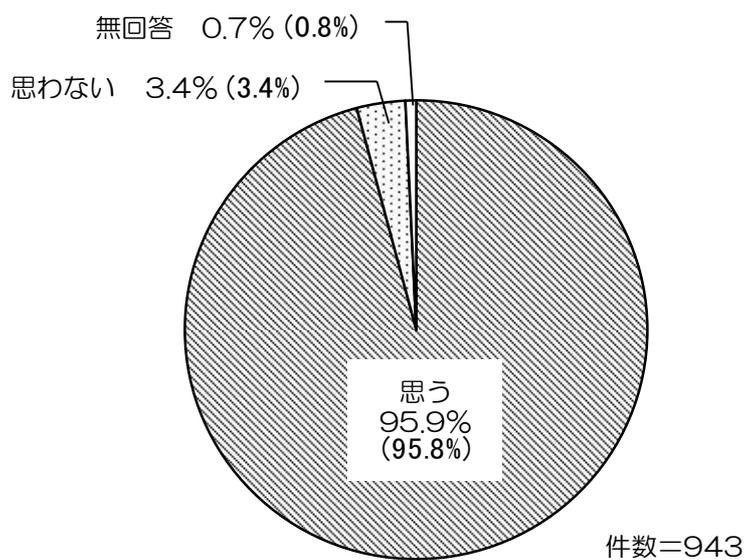
件数=943

1 目指すべき区の将来像に関することについて

昭和区は、めざすべき区の将来像「みんなが住み続けたいまち昭和区」の実現に向けて各種施策に取り組んでいます。

(1) 昭和区居住継続意向

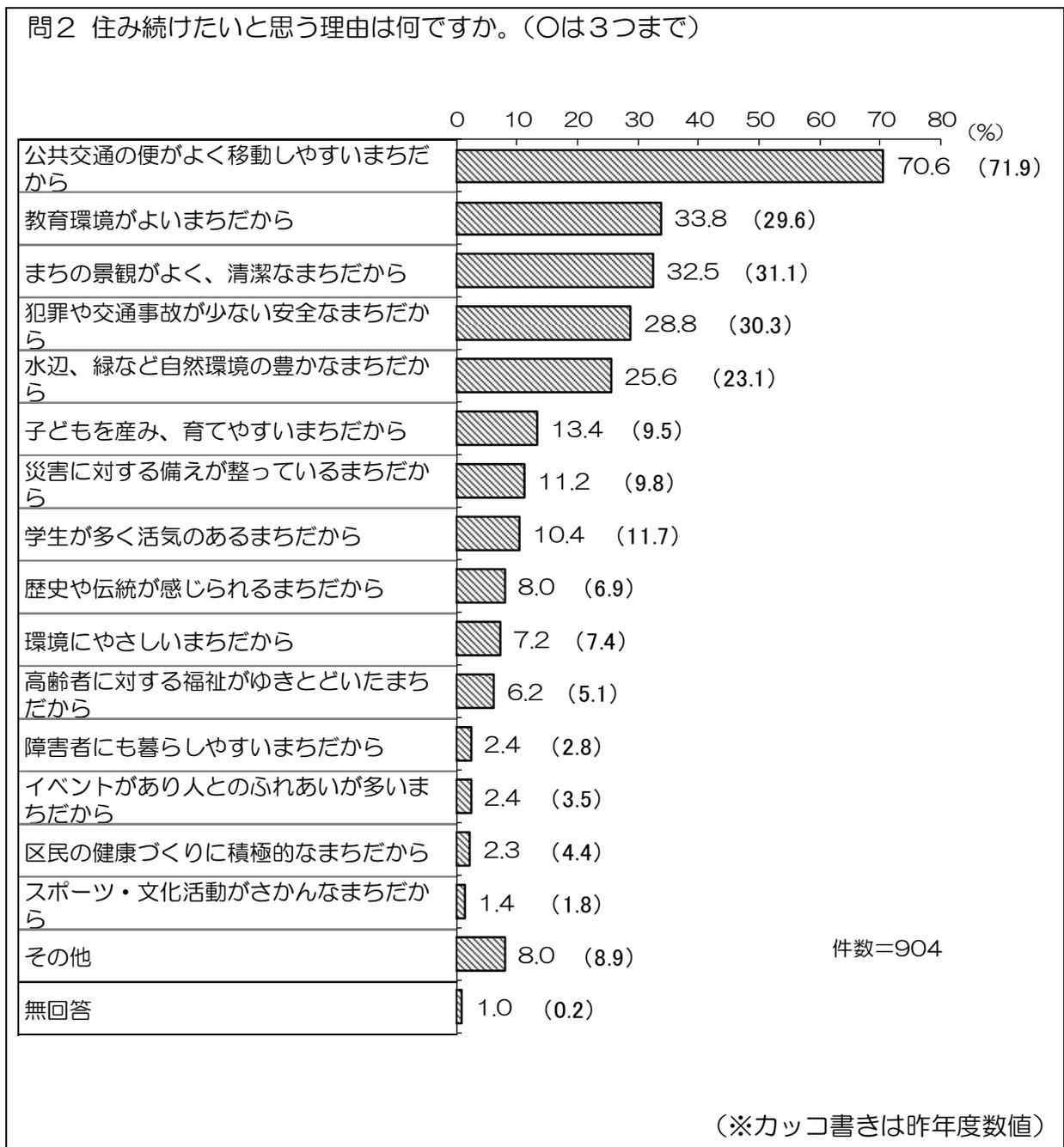
問1 あなたは、今後も昭和区に住み続けたいと思いますか。引っ越す予定のある方は、住み続けたいまちだったかについてお答えください。(いずれかに○)



(※カッコ書きは昨年度数値)

今後も昭和区に住み続けたいと「思う」区民が95.9%（昨年度95.8%）と大半を占め、「思わない」は3.4%（昨年度3.4%）と少なくなっています。

(2) 住み続けたいと思う理由



住み続けたいと思う区民(904人)の理由としては、以下のようになっています。

- ・「公共交通の便がよく移動しやすいまちだから」70.6% (昨年度71.9%)
- ・「教育環境がよいまちだから」33.8% (昨年度29.6%)
- ・「まちの景観がよく、清潔なまちだから」32.5% (昨年度31.1%)
- ・「犯罪や交通事故が少ない安全なまちだから」28.8% (昨年度30.3%)
- ・「水辺、緑など自然環境の豊かなまちだから」25.6% (昨年度23.1%)

(3) 住み続けたいと思わない理由

問3 住み続けたいと思わない理由は何ですか。(〇は3つまで)

		(件)
犯罪や交通事故が少ない安全なまちではないから	8	(6)
公共交通の便が悪く、移動しやすいまちではないから	6	(4)
災害に対する備えが整っているまちではないから	5	(2)
高齢者に対する福祉がゆきとどいたまちではないから	5	(5)
まちの景観が悪く、清潔なまちではないから	4	(6)
水辺、緑など自然環境の豊かなまちではないから	3	(5)
環境にやさしいまちではないから	2	(3)
学生は多いが活気のあるまちではないから	2	(7)
障害者にも暮らしやすいまちではないから	1	(2)
子どもを産み、育てやすいまちではないから	1	(6)
区民の健康づくりに積極的なまちではないから	1	(0)
イベントが少なく、人とのふれあいが多 いまちではないから	1	(2)
歴史や伝統が感じられるまちではないから	1	(5)
スポーツ・文化活動がさかんなまちではないから	0	(2)
教育環境がよいまちではないから	0	(0)
その他	9	(12)
無回答	7	(2)
	(件数=) 32	(29)

(※カッコ書きは昨年度数値)

住み続けたいと思わない方(32人)の理由としては、「犯罪や交通事故が少ない安全なまちではないから」、「公共交通の便が悪く、移動しやすいまちではないから」、「災害に対する備えが整っているまちではないから」、「高齢者に対する福祉がゆきとどいたまちではないから」、「まちの景観が悪く、清潔なまちではないから」、「水辺、緑など自然環境の豊かなまちではないから」があげられています。

2 区政運営方針の重点施策に沿った施策の実現度について

区政運営方針の各重点施策に沿って、施策がどの程度実現しているかについて、あなたの評価をおたずねします。

※別紙「令和元年度区政運営方針に掲載した事業の実績・成果」を参考にお答えください。

重点施策 1. 安心・安全・快適に暮らせるまちづくり

【テーマ：防災、防犯、交通安全、町の美化、犬猫の飼主のマナー向上など】

2. 地域で支え合い、いきいきと暮らせるまちづくり

【テーマ：高齢者・障害者支援、子育て支援、健康づくり支援など】

3. ふれあいやにぎわいを感じられるまちづくり

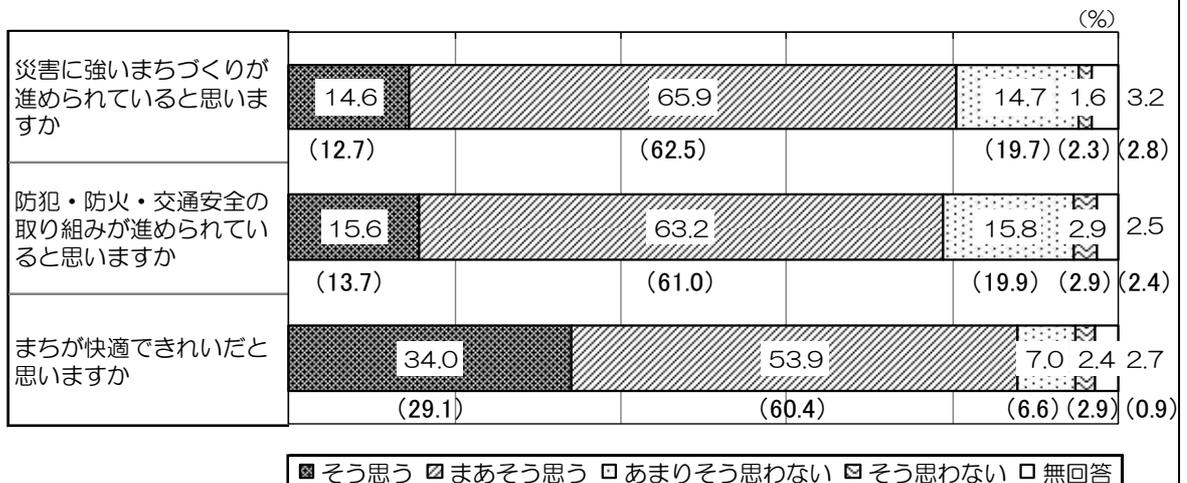
【テーマ：まちの魅力発信、まつりなどのイベント、文化スポーツ活動支援など】

4. 信頼され愛される区役所づくり

【テーマ：窓口サービスの向上、広報の充実、区民ニーズの把握など】

(1) 重点施策1『安心・安全・快適に暮らせるまちづくり』の実現度

問4 重点施策1『安心・安全・快適に暮らせるまちづくり』が、昭和区において、どの程度実現できていると思いますか。(〇は1つ)



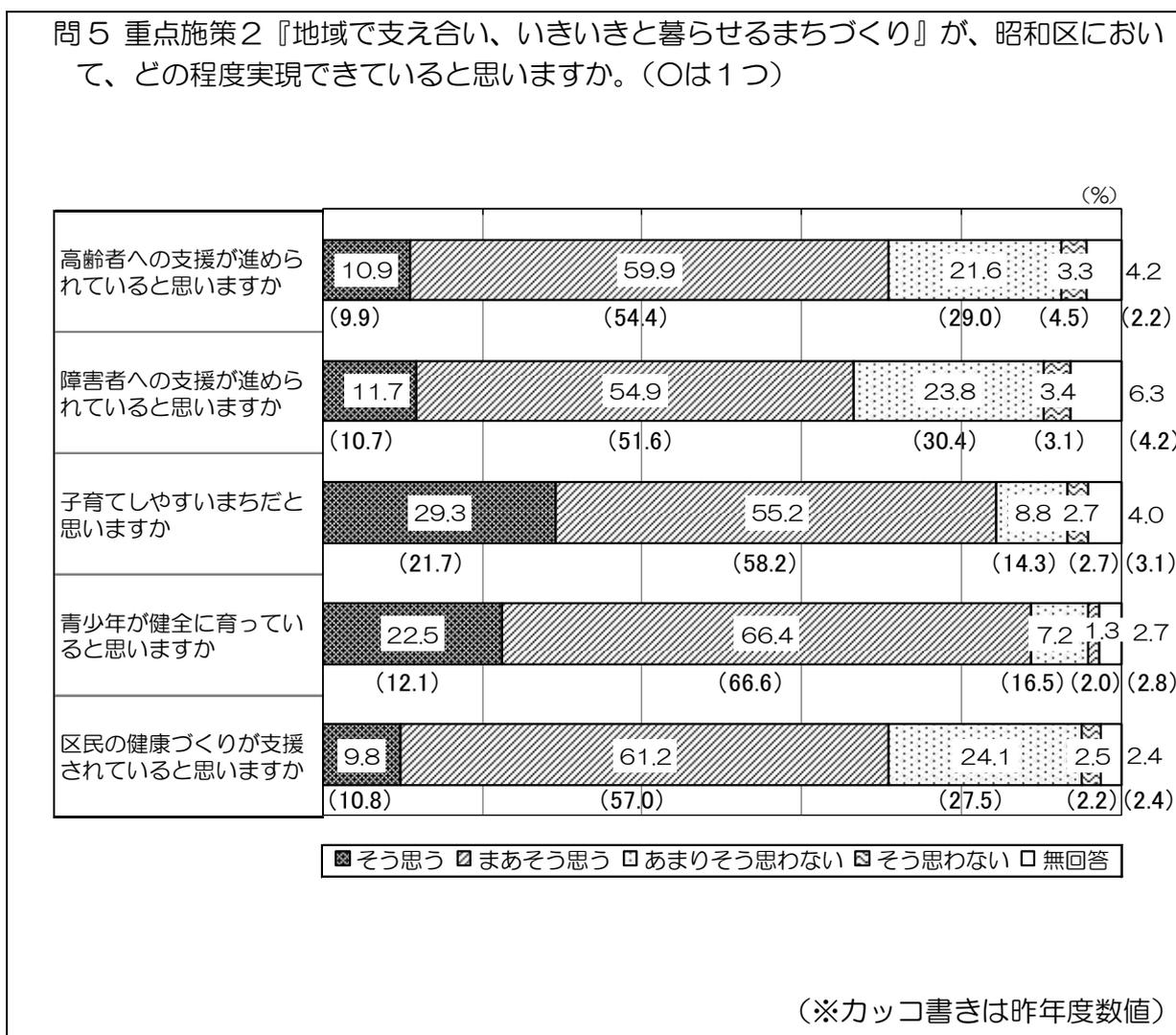
(※カッコ書きは昨年度数値)

重点施策1『安心・安全・快適に暮らせるまちづくり』についての実現度のプラス評価(「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合)は、

- ・「災害に強いまちづくりが進められている」は80.5% (昨年度75.2%)
- ・「防犯・防火・交通安全の取り組みが進められている」78.8% (昨年度74.7%)
- ・「まちが快適できれい」87.9% (昨年度89.5%) となっており、昨年度から評価は向上または横ばいとなっています。

一方、「そう思わない」という評価は、2~3%と僅かです。

(2) 重点施策2『地域で支え合い、いきいきと暮らせるまちづくり』の実現度



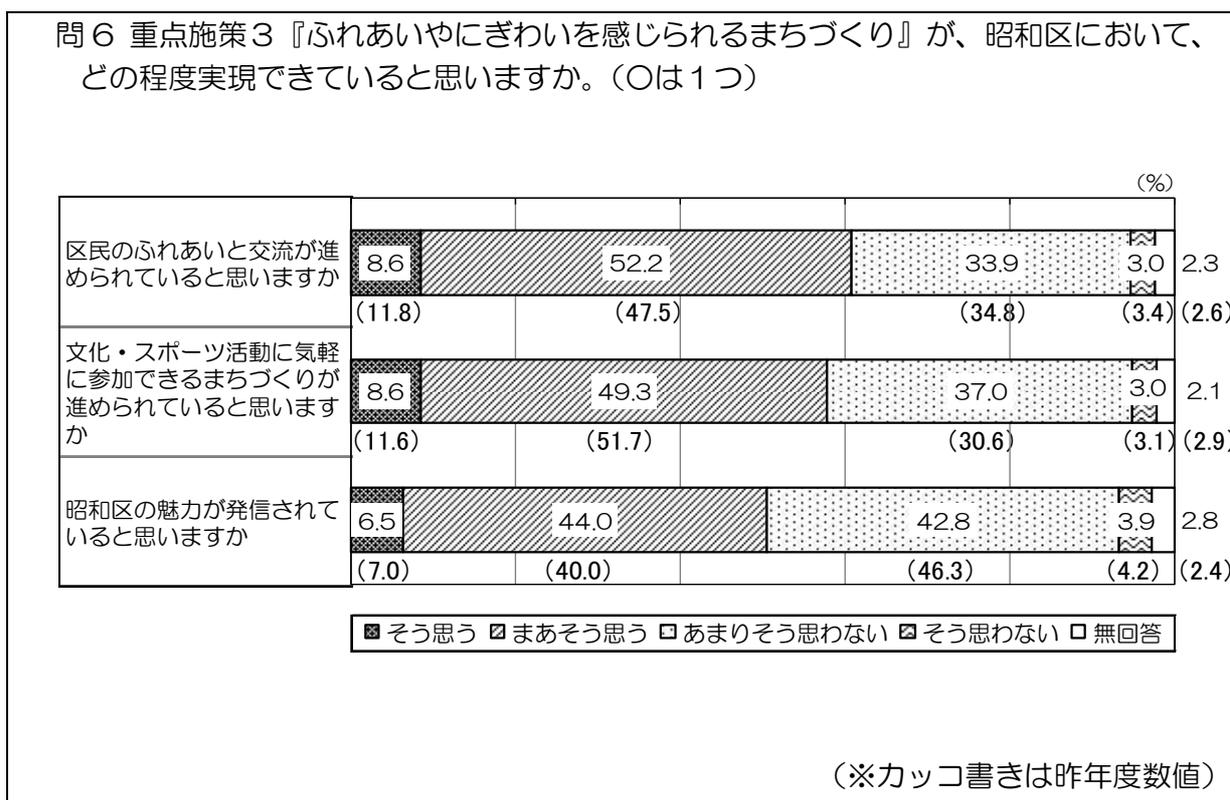
重点施策2『地域で支え合い、いきいきと暮らせるまちづくり』の実現度としては、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、

- ・「高齢者への支援が進められている」70.8% (昨年度 64.3%)
- ・「障害者への支援が進められている」66.6% (昨年度 62.3%)
- ・「子育てしやすいまち」84.5% (昨年度 79.9%)
- ・「青少年が健全に育っている」88.9% (昨年度 78.7%)
- ・「区民の健康づくりが支援されている」71.0% (昨年度 67.8%)

となっており、昨年度から評価は向上しています。

一方、「そう思わない」という評価は、1~3%と僅かです。

(3) 重点施策3『ふれあいやにぎわいを感じられるまちづくり』の実現度



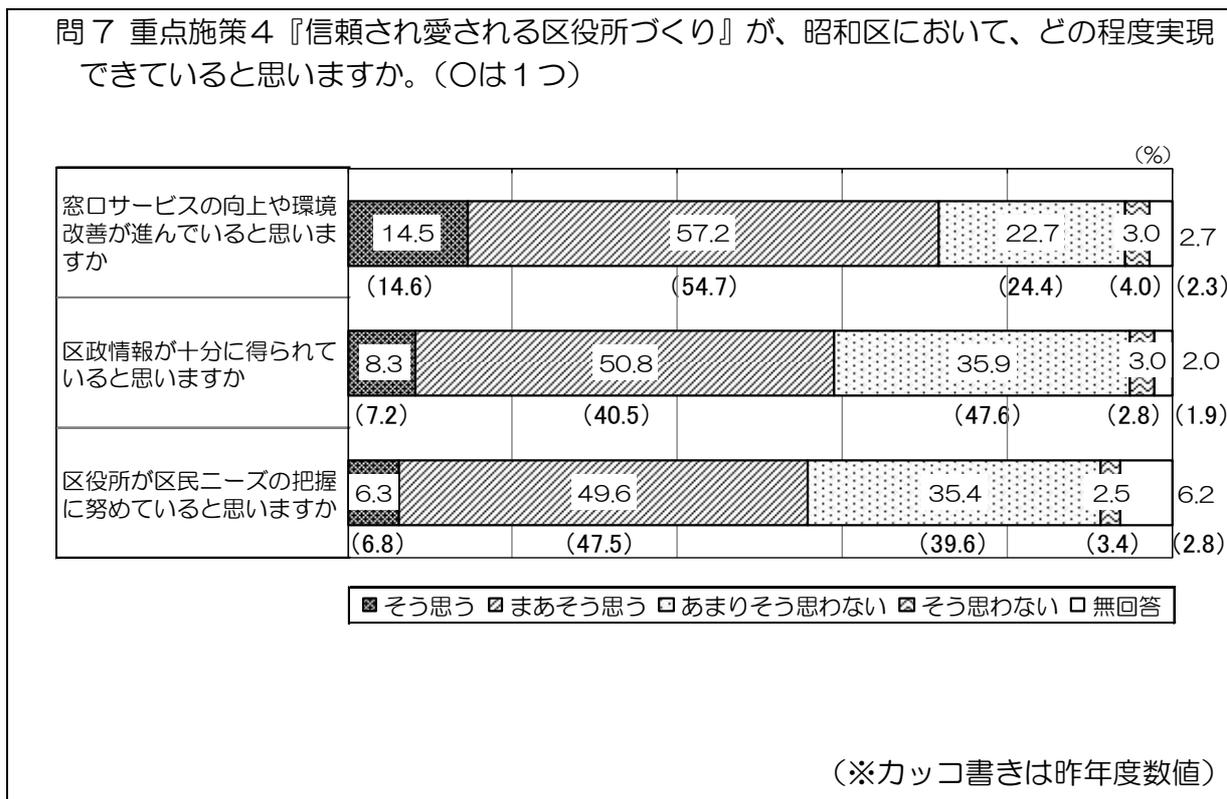
重点施策3『ふれあいやにぎわいを感じられるまちづくり』の実現度としては、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、

- ・「区民のふれあいと交流が進められている」60.8% (昨年度 59.3%)
- ・「文化・スポーツ活動に気軽に参加できるまちづくりが進められている」57.9% (参考：昨年度は「文化・スポーツ活動の支援や生涯学習の事業が進められている」63.3%)
- ・「昭和区の魅力が発信されている」50.5% (昨年度 47.0%)

となっており、昨年度から評価は若干向上となっています。

一方、「そう思わない」という評価の割合は、3~4%となっています。

(4) 重点施策4『信頼され愛される区役所づくり』の実現度



重点施策4『信頼され愛される区役所づくり』に関する実現度としては、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、

- ・「窓口サービスの向上や環境改善が進んでいる」71.7%（昨年度 69.3%）
- ・「区政情報が十分に得られている」59.1%（昨年度 47.7%）
- ・「区役所が区民ニーズの把握に努めている」55.9%（昨年度 54.3%）

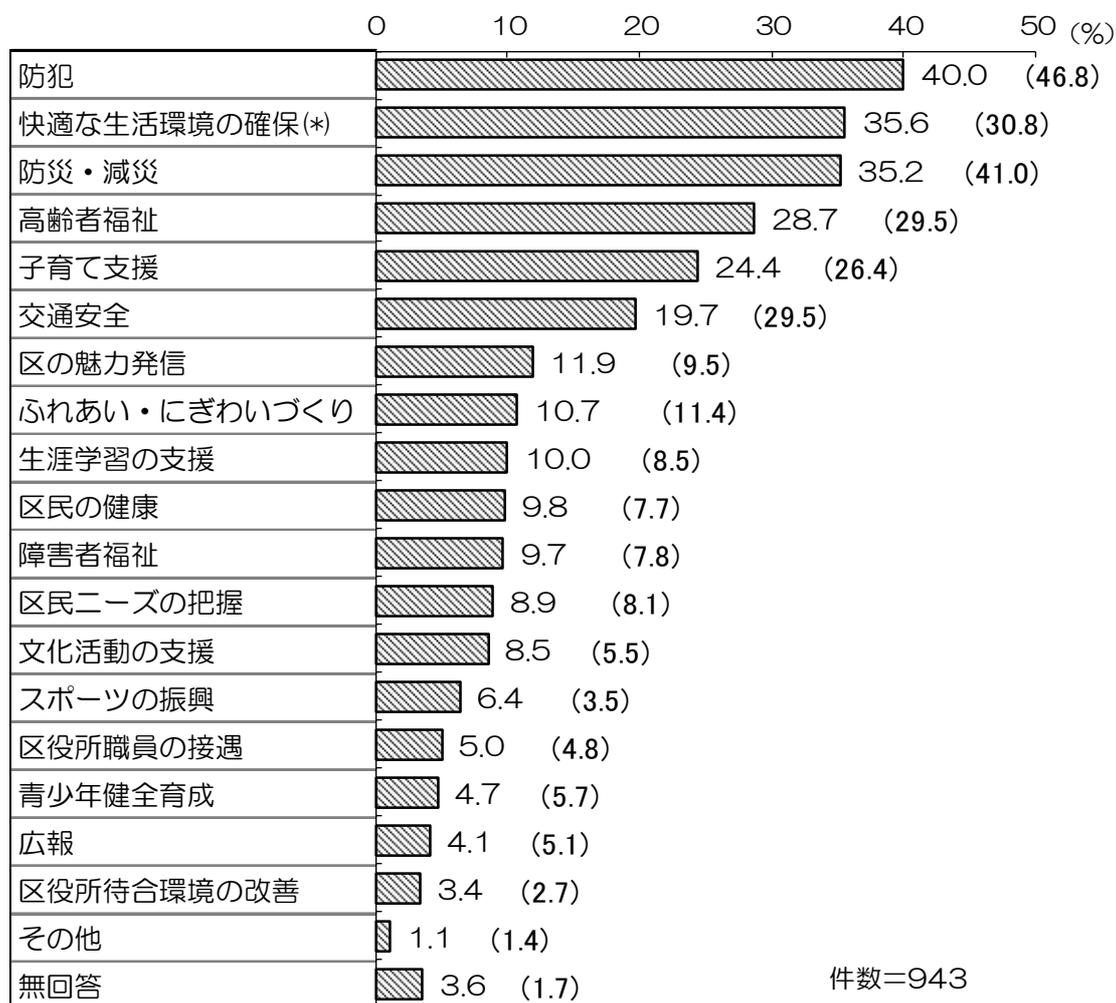
となっており、昨年度から評価は向上となっています。

一方、「そう思わない」という評価の割合は、3%と僅かです。

(5) 今後、昭和区として力を入れていくべき分野

問 8 今後、昭和区として力を入れていくべき分野だと思うものは何ですか。

(〇は3つまで)



注：(*) (町の美化・都市緑化など) が付記。

(※カッコ書きは昨年度数値)

今後、昭和区が力を入れていくべき分野としては、

- ・「防犯」40.0% (昨年度 46.8%)
- ・「快適な生活環境の確保」35.6% (昨年度 30.8% 上記注あり)
- ・「防災・減災」35.2% (昨年度 41.0%)
- ・「高齢者福祉」28.7% (昨年度 29.5%)
- ・「子育て支援」24.4% (昨年度 26.4%)
- ・「交通安全」19.7% (昨年度 29.5%)

となっています。

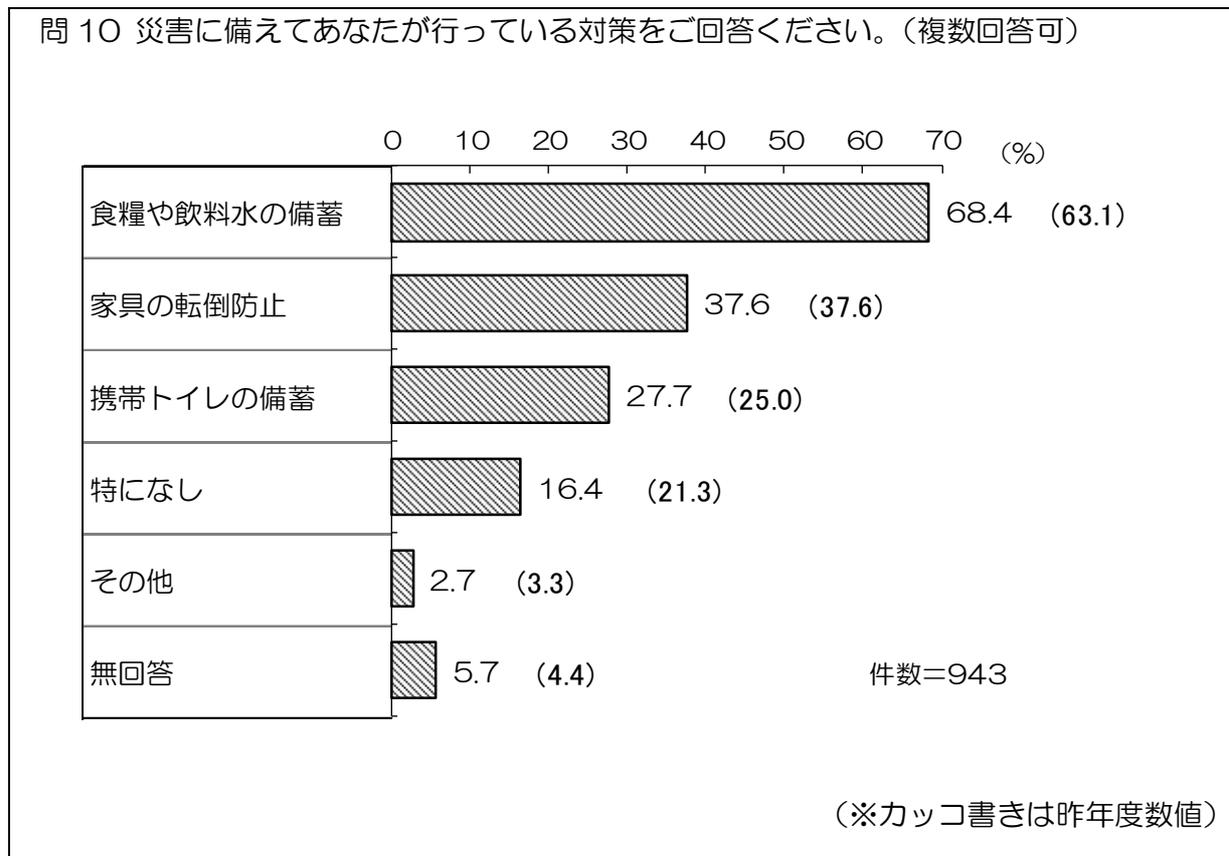
(6) 昭和区に期待することや意見

問 9. あなたが昭和区に期待することや意見などがありましたら自由に記入ください。

昭和区に期待することやご意見などを自由回答形式でたずねたところ、防犯、交通安全や快適できれいなまちづくり、子育て等 241 件の意見等があげられました。

4 区役所で行っている具体的な事業に関連したことについて

(1) 災害に備えて行っている対策



災害に備えて行っている対策としては、

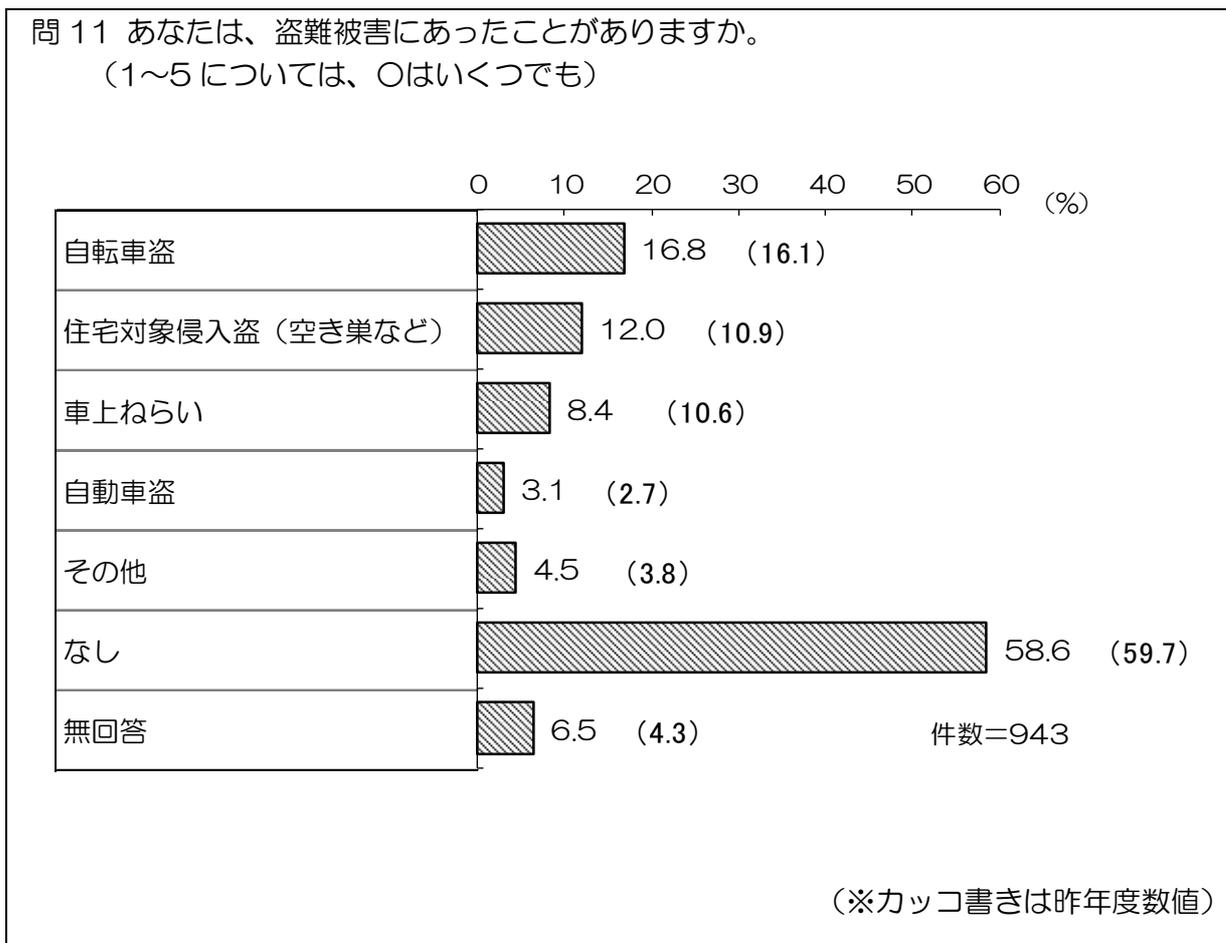
- ・「食糧や飲料水の備蓄」68.4% (昨年度 63.1%)
- ・「家具の転倒防止」37.6% (昨年度 37.6%)
- ・「携帯トイレの備蓄」27.7% (昨年度 25.0%)

となっており、昨年度から増加または横ばいとなっています。

一方、「特になし」の割合は 16.4% (昨年度 21.3%)

と、昨年度から減少しています。

(2) 盗難被害の経験



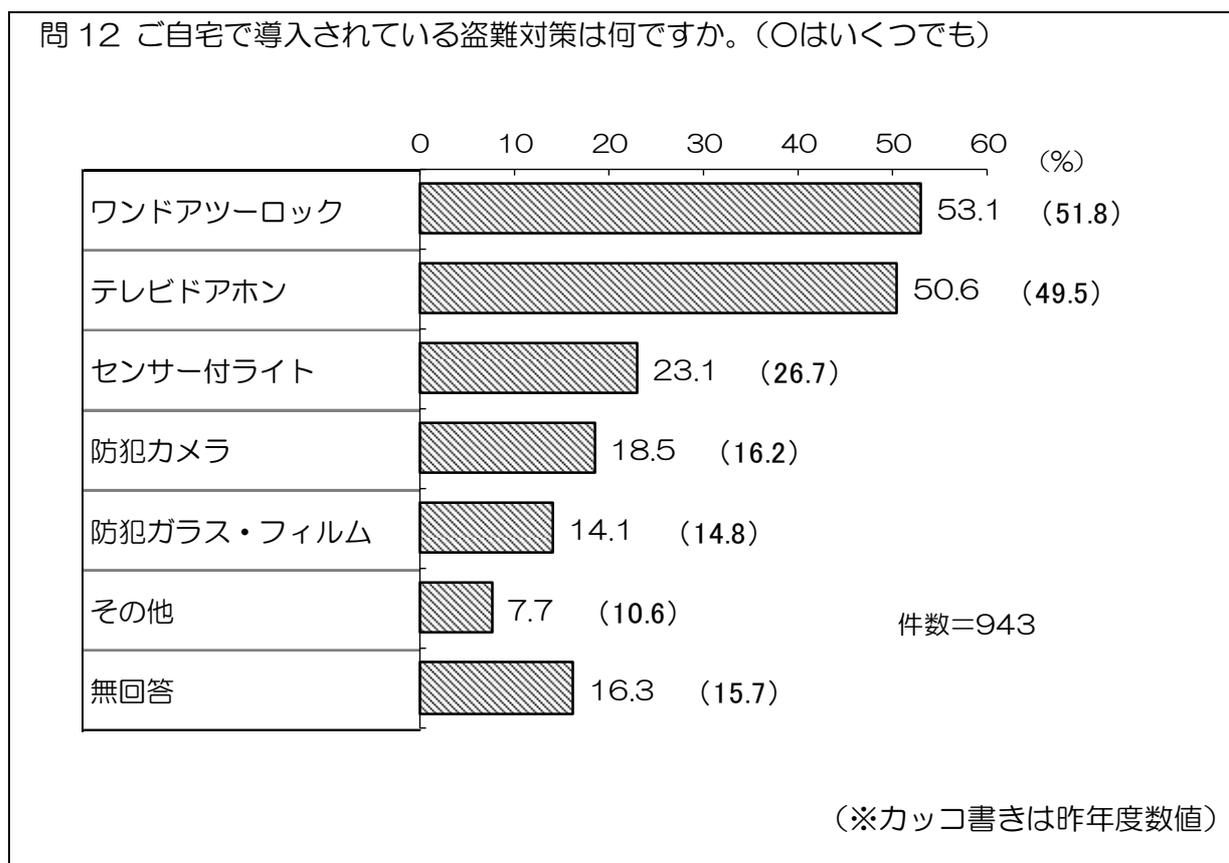
経験した盗難被害としては、

- ・「自転車盗」16.8% (昨年度 16.1%)
- ・「住宅対象侵入盗 (空き巣など)」12.0% (昨年度 10.9%)
- ・「車上ねらい」8.4% (昨年度 10.6%)

などとなっており、盗難被害にあったことがある区民は 34.9% (昨年度 36.0%) となっており、盗難被害にあった割合は昨年度からほぼ横ばいとなっています。

一方、「盗難被害にあったことはない」方は 58.6% (昨年度 59.7%) で過半数となっています。

(3) 導入している盗難対策



自宅に導入している盗難対策としては、

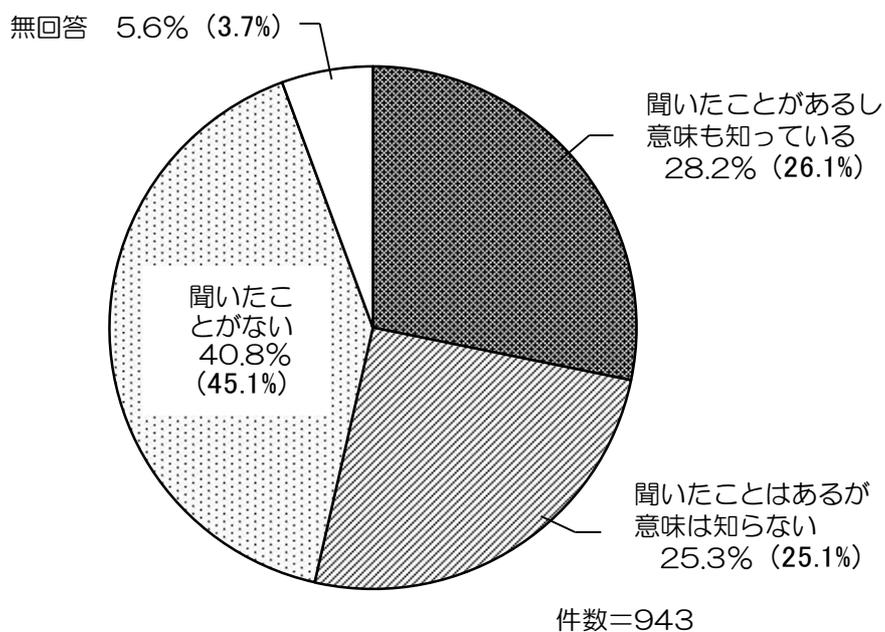
- ・「ワンドアツールック」53.1% (昨年度 51.8%)
 - ・「テレビドアホン」50.6% (昨年度 49.5%)
- が多く、半数以上が導入しています。以下、
- ・「センサー付ライト」23.1% (昨年度 26.7%)
 - ・「防犯カメラ」18.5% (昨年度 16.2%)
 - ・「防犯ガラス・フィルム」14.1% (昨年度 14.8%)

となっており、大半の区民が盗難対策をしています。

(4) 地域包括ケアシステムの認知状況

問 13 地域包括ケアシステムという言葉を知っていますか。

(高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、医療、介護、生活支援等のサービスが包括的に確保される体制のこと)



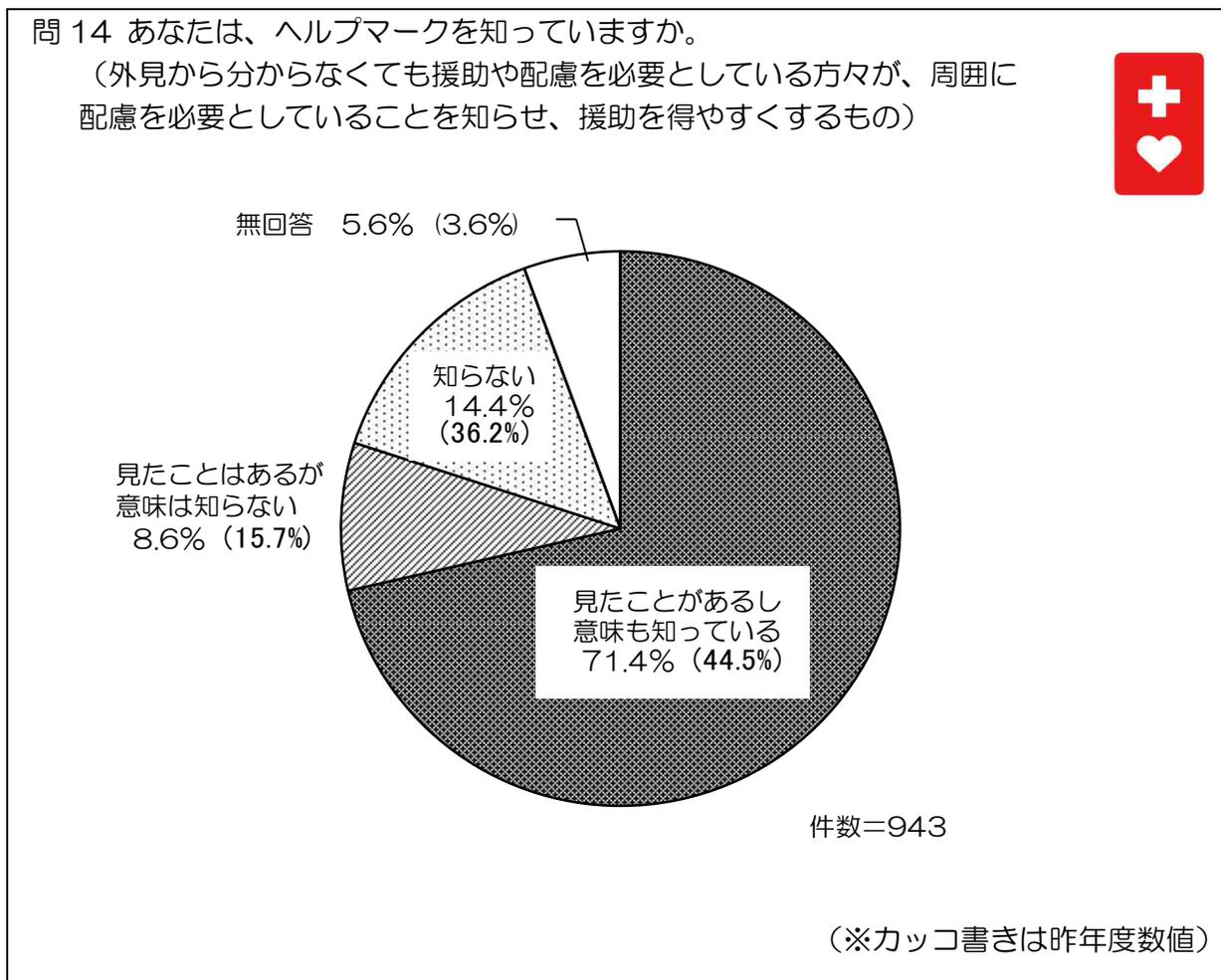
(※カッコ書きは昨年度数値)

地域包括ケアシステムという言葉の認知度としては、

- ・「聞いたことがあるし意味も知っている」28.2% (昨年度 26.1%)
- ・「聞いたことはあるが意味は知らない」25.3% (昨年度 25.1%)

この2つを合わせた聞いたことがある割合は 53.5% (昨年度 51.2%) となっており、認知度は昨年度から若干増加しています。

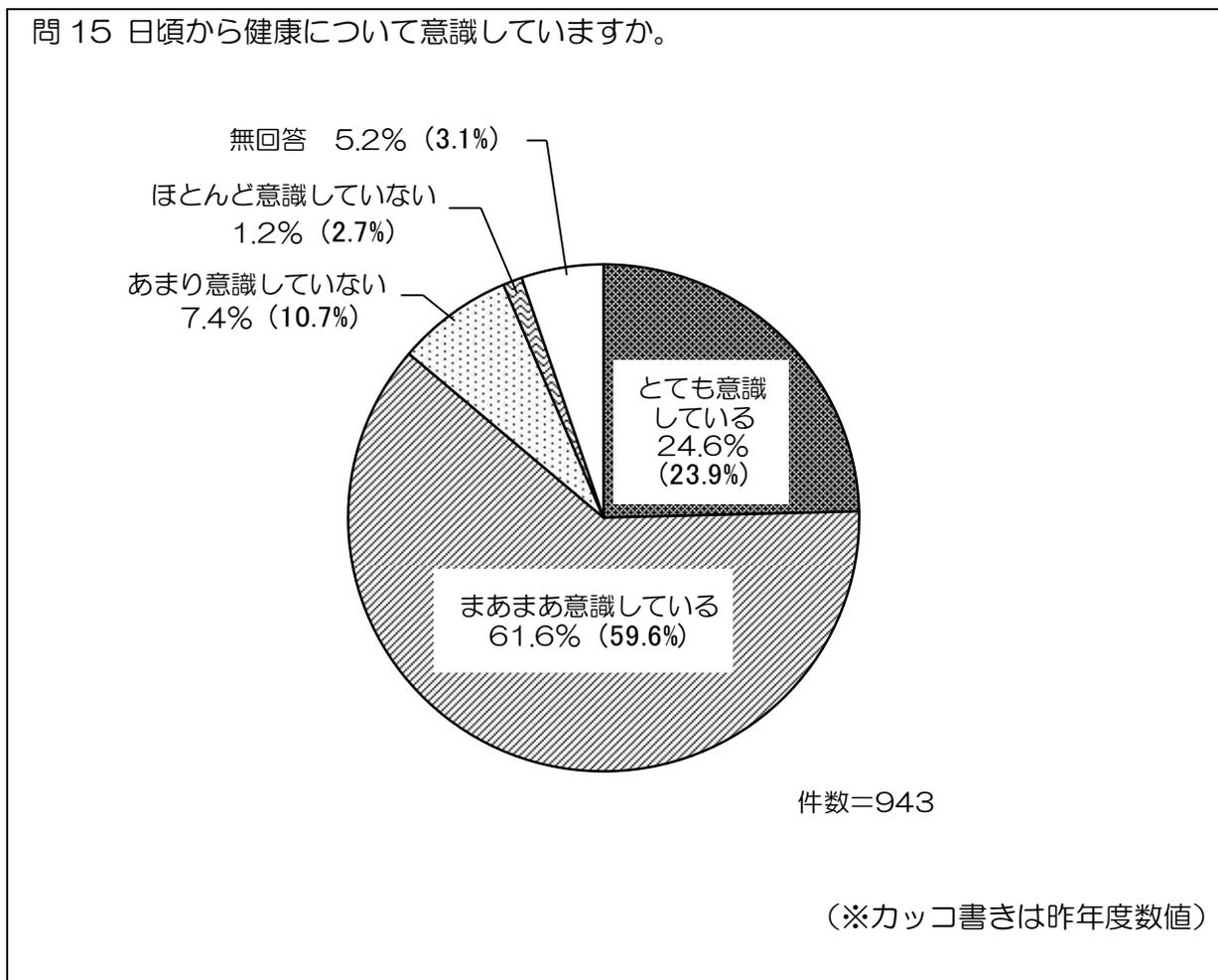
(5) ヘルプマークの認知状況



ヘルプマークの認知度としては、

- ・「見たことがあるし意味も知っている」71.4%（昨年度 44.5%）
- が多く、7割以上を占めており、認知度は昨年度から大幅な増加となっています。一方、
- ・「見たことはあるが意味は知らない」8.6%（昨年度 15.7%）
 - ・「知らない」14.4%（昨年度 36.2%）
- となっています。

(6) 日頃の健康についての意識



健康についての日頃の意識としては、

- ・「とても意識している」24.6%（昨年度 23.9%）
- ・「まあまあ意識している」61.6%（昨年度 59.6%）

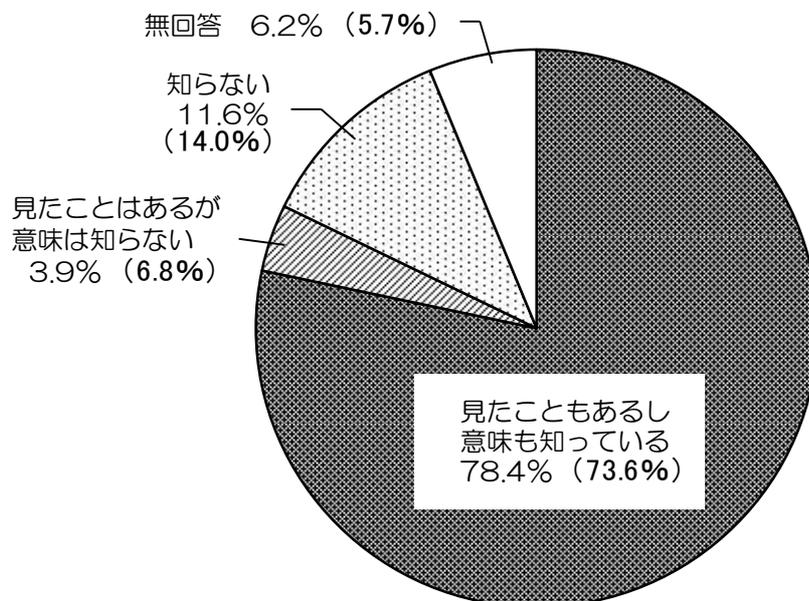
この2つを合わせた意識している割合は 86.2%（昨年度 83.5%）となっており、意識している割合は、昨年度から若干増加しています。

一方、「ほとんど意識していない」は 1.2%（昨年度 2.7%）とごく僅かです。

(7) マタニティマークの認知状況

問 16 あなたは、マタニティマークを知っていますか。

(妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするもの)



件数=943

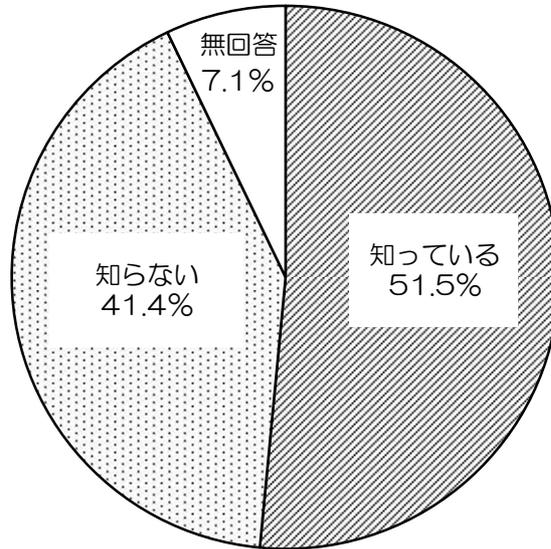
(※カッコ書きは昨年度数値)

マタニティマークの認知度としては、

- ・「見たことがあるし意味も知っている」78.4% (昨年度 73.6%)
- が多く、8割近くを占めており、認知度は昨年度から増加しています。一方、
- ・「見たことはあるが意味は知らない」3.9% (昨年度 6.8%)
 - ・「知らない」11.6% (昨年度 14.0%)
- となっています。

(8) 児童虐待の通告先の認知

問 17 あなたは、児童虐待の通告先(児童相談所または区役所)を知っていますか。



件数=943

児童虐待の通告先（児童相談所または区役所）の認知度としては、

・「知っている」51.5%

区民が過半数を占めており、

・「知らない」41.4%

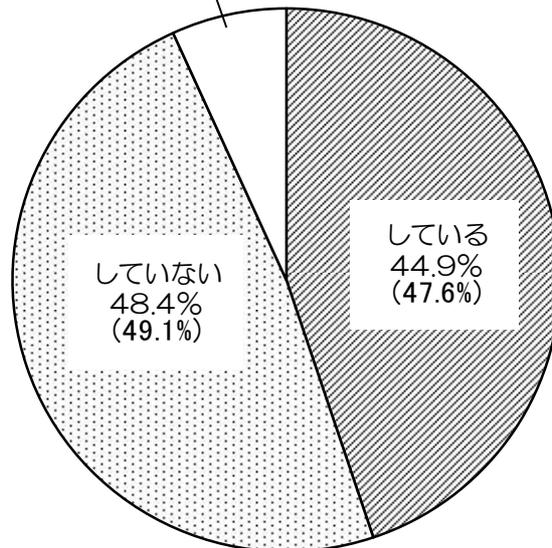
となっています。

(9) 週1回以上の運動・スポーツ実施の有無

問 18 あなたは、週に1回以上の頻度で、運動・スポーツをしていますか。

(※ここでいう「スポーツ」とは、趣味として気軽に身体を動かすことや健康維持・増進のために身体を動かすことなども含みます。)

無回答 6.8% (3.3%)



件数=943

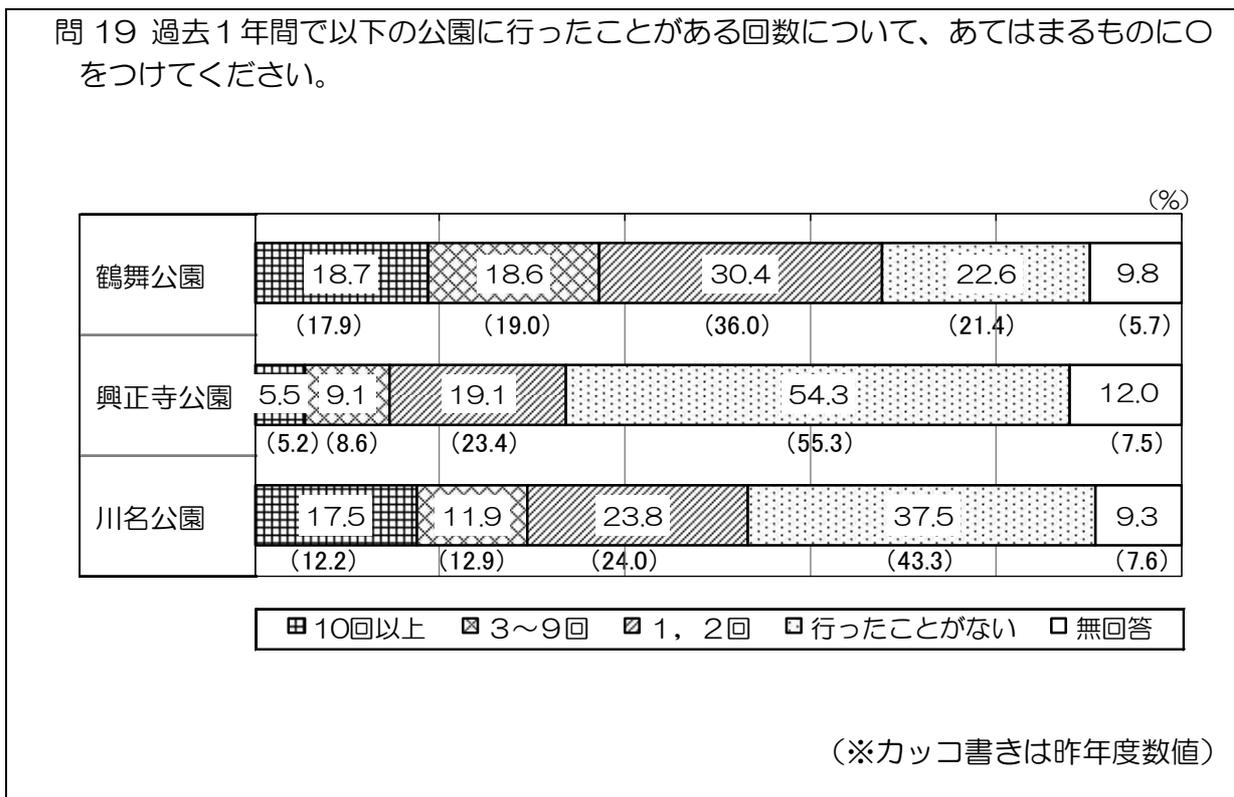
(※カッコ書きは昨年度数値)

趣味として気軽に身体を動かすことや健康維持・増進のために身体を動かすことなども含めた「運動・スポーツ」を週に1回以上している割合としては、

- ・「している」44.9% (昨年度47.6%)
- ・「していない」48.4% (昨年度49.1%)

とほぼ半々となっています。

(10) 過去1年間の公園への来園頻度



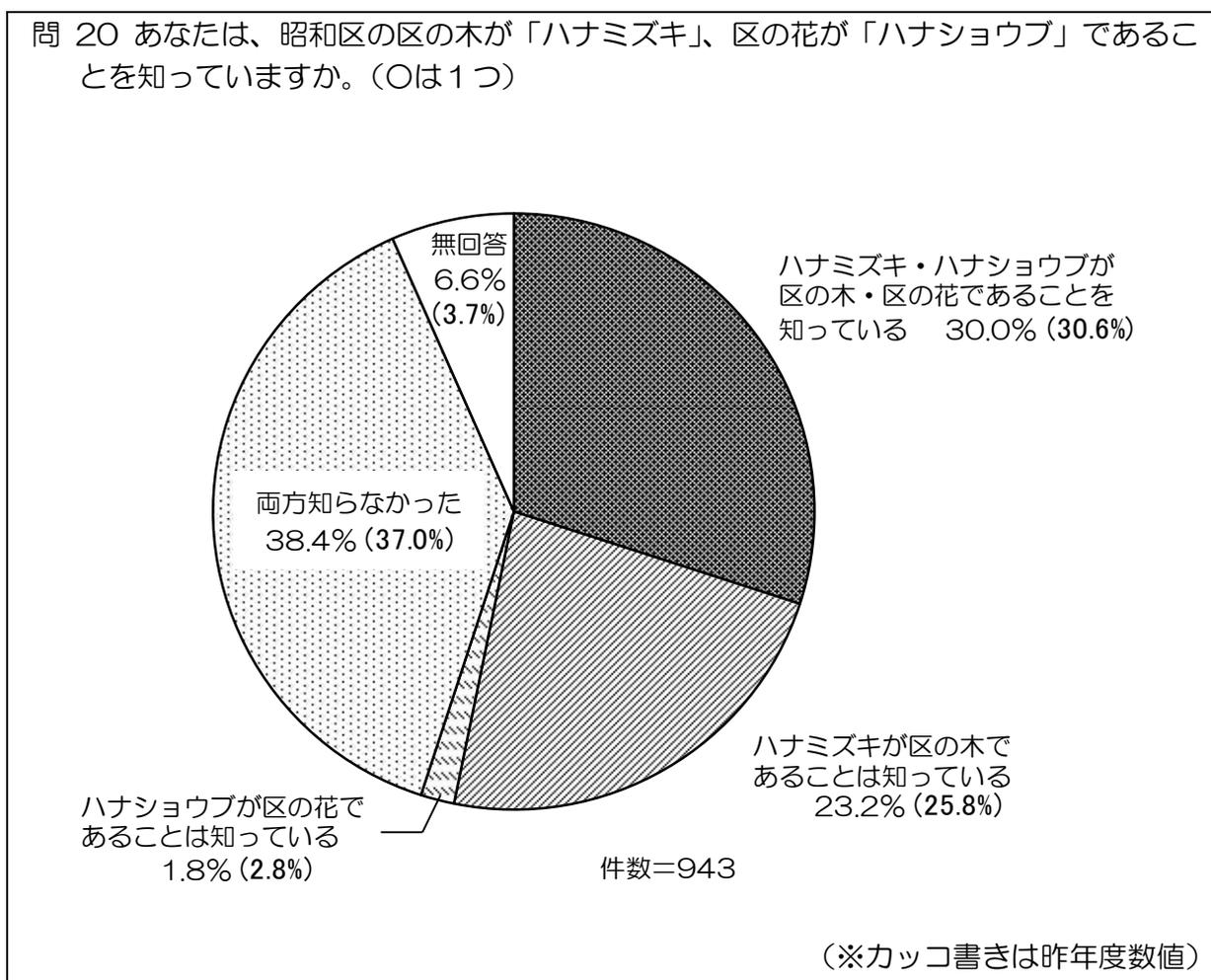
過去1年間に行ったことがある公園としては、

- ・「鶴舞公園」67.7% (昨年度 72.9%)
- ・「川名公園」53.2% (昨年度 49.1%)
- ・「興正寺公園」33.7% (昨年度 37.2%)

となっています。

行った回数としては、各公園とも「1, 2回」の割合が、最も高くなっています。

(11) 昭和区の区の木、区の花の認知状況



昭和区の区の木が「ハナミズキ」、区の花が「ハナショウブ」であることの認知度としては、

- ・「ハナミズキ・ハナショウブが区の木・区の花であることを知っている」30.0% (昨年度 30.6%)

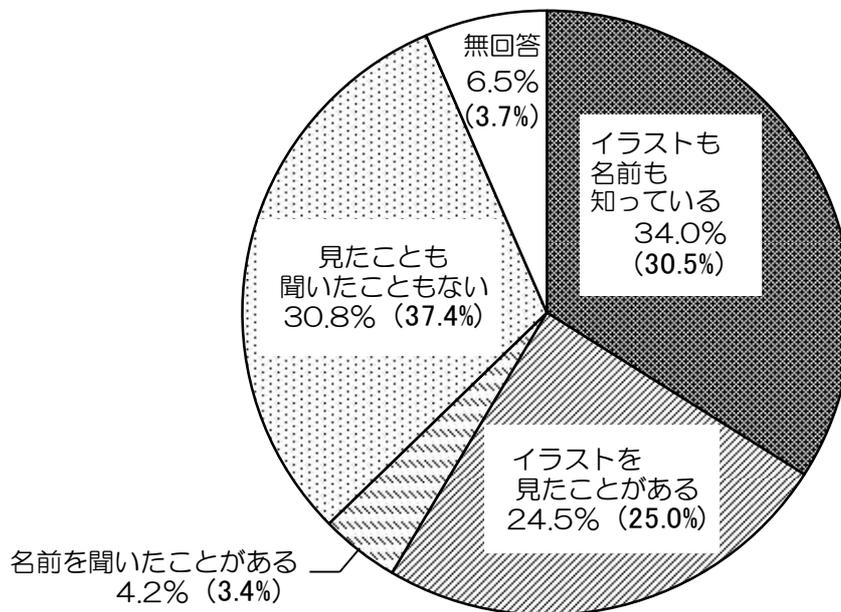
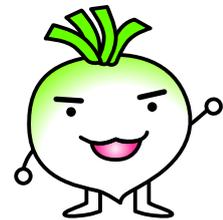
- ・「ハナミズキが区の木であることは知っている」23.2% (昨年度 25.8%)

この2つを合わせた区の木の認知率は53.2% (昨年度 56.4%) となっています。

一方、区の花の認知率は「ハナショウブが区の花であることは知っている」1.8% (昨年度 2.8%) を合わせて31.8% (昨年度 33.4%) となっています。

(12) 昭和三区のマスコット「ショウちゃん」について

問 21 あなたは、昭和三区のマスコット「ショウちゃん」(下記イラスト)を知っていますか。
(○は1つ)



件数=943

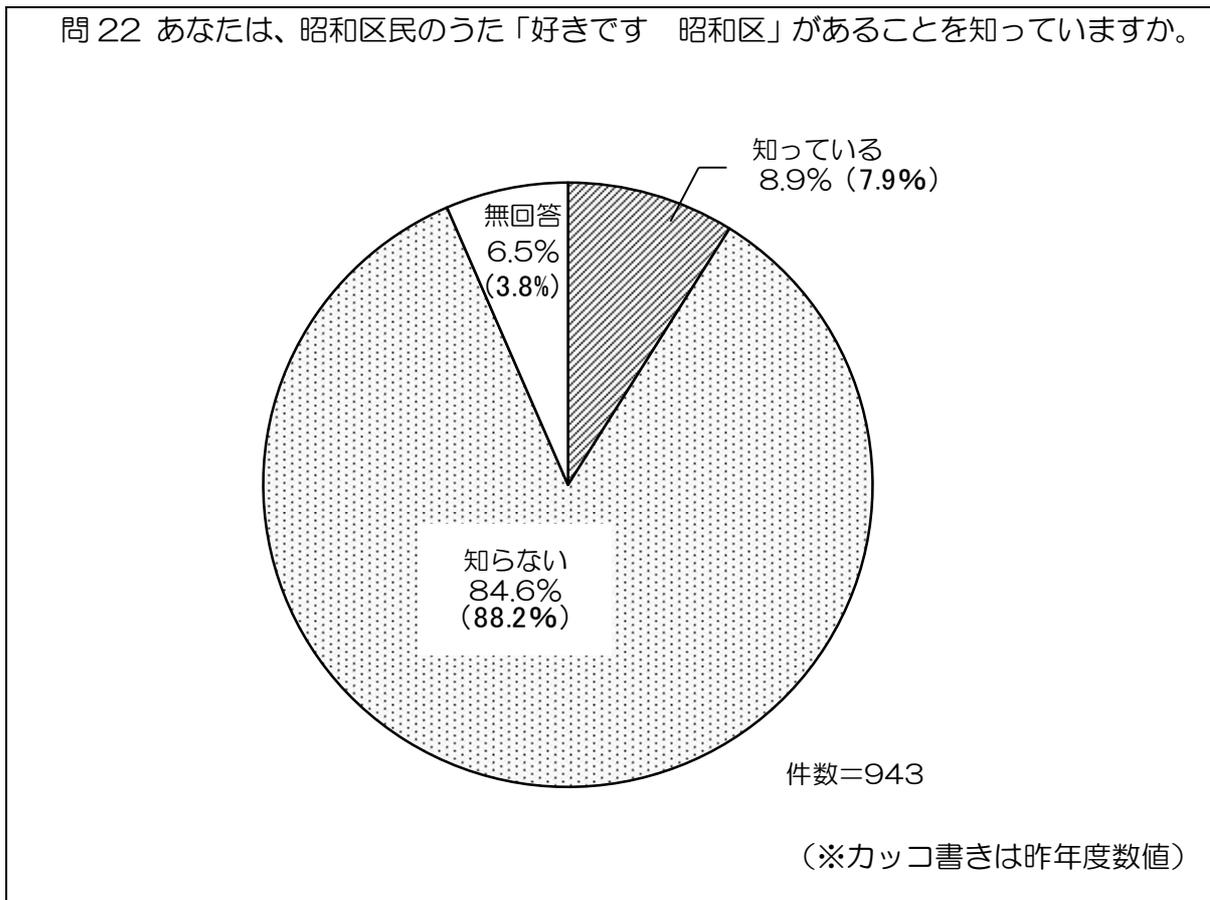
(※カッコ書きは昨年度数値)

昭和三区のマスコット「ショウちゃん」の認知状況としては、

- ・「イラストも名前も知っている」34.0% (昨年度 30.5%)
- ・「イラストを見たことがある」24.5% (昨年度 25.0%)
- ・「名前を聞いたことがある」4.2% (昨年度 3.4%)

となっています。この3つを合わせた、見聞きしたことがある割合は 62.7% (昨年度 58.9%) となっています。

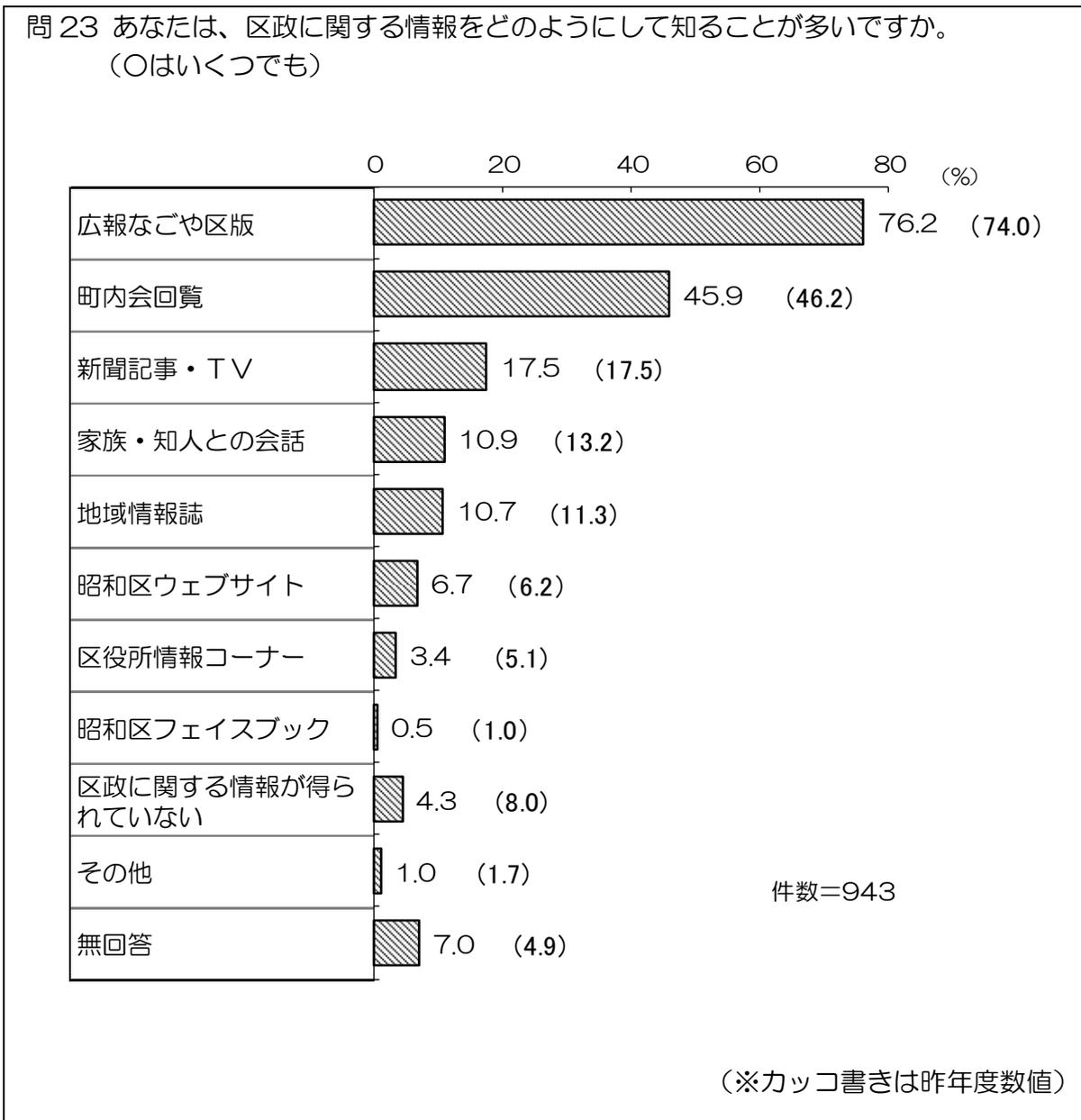
(13) 昭和区民のうた「好きです 昭和区」の認知状況



昭和区民のうた「好きです 昭和区」があることの認知状況としては、

- ・「知っている」8.9% (昨年度 7.9%)
 - ・「知らない」84.6% (昨年度 88.2%)
- となっています。

(14) 区政に関する情報の入手経路



区政に関する情報の入手先については、

- ・「広報なごや区版」76.2%（昨年度74.0%）
- ・「町内会回覧」45.9%（昨年度46.2%）

と地域に密着した紙媒体からとなっています。

一方、「区政に関する情報が得られていない」が4.3%（昨年度8.0%）みられます。